

# 令和5年度 函館市医療・介護連携支援センター事業内容（案）

事業項目	具体的な内容	協議・取組の所管
<b>ア 地域の医療・介護の資源の把握</b>		
○ ホームページの活用促進および充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民へのホームページ活用方法等の周知</li> <li>・医療・介護関係者への周知，データ掲載促進</li> <li>・コラム等にて，各医療・介護機関の紹介（マップで検索可能な医療・介護機関とその検索項目について）</li> <li>（例）薬剤師の無菌調剤や麻薬調剤の受け入れ等</li> </ul>	医療・介護連携支援センター
○ 「医療・介護連携マップ」の機能向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップの情報の充実更新（年1回）</li> <li>・（案）生活保護受給者受け入れ可能施設，施設での通院介助方法等，掲載項目の新設</li> <li>・専門職を対象としたアンケート調査の実施および分析を行い，新たな掲載項目等を検討</li> </ul>	
<b>イ 医療・介護関係者の情報共有の支援</b>		
○ 「はこだて医療・介護連携サマリー」の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター主催研修会等にて医療・介護関係者にサマリー，ID-Linkの紹介</li> <li>・新規立ち上げ機関（事業所）にサマリー等の紹介のため訪問</li> </ul>	情報共有ツール作業部会
○ 「はこだて医療・介護連携サマリー」のモニタリング，更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サマリーについてのアンケート調査を年2回（7月，1月）実施・分析し，部会においてサマリ－の更新を検討</li> <li>・サマリ－の応用ツールに「本人の意向を尊重した意思決定支援のための情報」を追加</li> </ul>	
○ 各種マニュアルの整備・更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サマリーQ &amp; Aの充実更新・ホームページに掲載</li> <li>・各種マニュアルの更新（サマリー修正後，必要に応じて更新）</li> <li>・サマリ－の応用ツールに「本人の意向を尊重した意思決定支援のための情報」を追加後，マニュアルの更新</li> <li>・ACPの普及に向けた「もしもノート」の活用の検討</li> </ul>	
○ ICT活用に向けての取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・介護連携 ID-Link活用推進ワーキンググループにて，医療と介護の連携における，ID-Linkの適切な運用のあり方（サマリー活用含む）の検討および介護事業所等への周知</li> </ul>	
<b>ウ 医療・介護連携に関する相談支援</b>		
○ 総合相談窓口の体制の強化および周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援のスキルの向上に繋がる各種研修会への参加（道南医学会，北海道病院学会，相談員研修等）</li> <li>・窓口の周知，広報活動</li> <li>・医療・介護関係機関（事業所）等へのリーフレット配置依頼</li> </ul>	医療・介護連携支援センター
○ 相談対応の標準化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター内相談対応指針，フォーマット等の修正更新（フロー，マニュアル，情報の整理等）および日報管理の機能向上の検討・実施</li> <li>・相談分析を行い，地域の課題を抽出・対応の検討（マップに掲載がない診療科や疾患等）</li> </ul>	
<b>エ 市民への普及啓発</b>		
○ 医療・介護連携支援センターの取り組みに関する周知活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者大学や町会，老人福祉センターへの出前講座等の実施および各種イベントへの参画</li> <li>・センターのリーフレット配布</li> </ul>	医療・介護連携支援センター

<b>オ 医療・介護関係者の研修</b>		
○ 研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互理解、連携強化、多職種連携の専門性の向上を目的とした各種研修会の企画・実施（詳細は資料1-2を参照）</li> <li>「本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会」在宅医療・高齢者施設従事者版 E-Field Homeの開催</li> <li>人材育成を目的とした各種研修会への教員・学生の参加促進</li> <li>次年度の研修計画素案を作成し、部会で協議・確定</li> </ul>	多職種連携研修作業部会
○ 研修情報の一元化	各職能団体から研修情報を収集し、ホームページへ掲載（随時）	
○ 研修会のコーディネーター等	各関係団体窓口一覧の更新	
<b>カ 切れ目のない医療・介護の提供体制の構築</b>		
○ 入退院支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>「はこだて入退院支援連携ガイド」のアンケート調査を年1回（11月）実施・分析し分科会において協議</li> <li>センター主催の研修会等において医療・介護関係者へガイドをPR</li> <li>入退院支援連携強化研修会（ガイド編）の開催</li> </ul>	退院支援分科会
○ 急変時対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>急変時対応空床情報システムの利用状況を把握し検証を行い、必要に応じて実務者と協議</li> <li>急変時対応システムデータの管理・更新作業（毎週）</li> <li>医療・介護合同「急変時対応研修会（仮）」の継続</li> <li>市民および介護関係者への急変時対応シートの周知</li> <li>消防本部との意見交換による急変時対応シートの更新検討</li> </ul>	急変時対応分科会 （急変時対応実務者会議）
○ 看取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>（仮）函館市医師会在宅医療医会（立ち上げ・運営）への協力</li> <li>在宅医療体制の検討（主治医・副主治医制）</li> <li>施設・在宅看取りに関する実態把握（訪問調査など）</li> <li>在宅看取りに関するアンケート調査から抽出された課題に対し対応策を検討</li> <li>MOPN（南渡島地域包括緩和ケアネットワーク）が開催する講演会等への参加</li> <li>出前講座等にて、ACPの考え方の普及</li> </ul>	医療・介護連携支援センター
	・「看取りガイド（仮）」の作成	退院支援分科会
○ 日常の療養支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>「はこだて療養支援のしおり」のアンケート調査を年1回（11月）実施・分析し分科会において協議</li> <li>センター主催の研修会等において医療・介護関係者へしおりをPR</li> </ul>	退院支援分科会
<b>キ その他</b>		
○ 医療・介護関係者への医療・介護連携支援センターの取り組みの周知（「顔の見える関係」の構築）	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・介護関係者へのセンターの周知</li> <li>新規立ち上げ事業所への挨拶訪問（センター事業の紹介）</li> <li>他市町の事業の取り組みとの協働</li> </ul>	医療・介護連携支援センター